

SPI3対策講座【前期コース】

回数	実施日	曜日	講堂	時間	内容
	参加無料・予約不要 5/25	(木)	1052講堂	18:00～19:30	(講座説明会) ・「SPI3」について知ろう！ SPI3って何？ ・いつから、何を、どうやって準備したらいいの？ ・「インターンシップ」「就職活動」に、不安なく臨むためのアドバイス。
1	講座スタート 6/8	(木)		17:00～17:55	教材配布
				18:00～19:30	非言語対策①
2	6/15	(木)		18:00～19:30	非言語対策②
3	6/22	(木)		18:00～19:30	非言語対策③
4	6/29	(木)		18:00～19:30	言語対策① 構造的把握力①
5	7/6	(木)		18:00～19:30	非言語対策④
6	7/13	(木)		18:00～19:30	非言語対策⑤
7	7/20	(木)	18:00～19:30	非言語対策⑥ 構造的把握力②	
8	7/27	(木)	18:00～19:30	模擬試験 ・講座の総仕上げ ・実力の把握と今後の対策を検討	

※講義を欠席した場合、欠席回の映像視聴はありません。

【申込期間】5/26(金)～6/1(木)

【受講料】5,450円(映像講座視聴料, テストセンター対策模試3回, 対面講座受講料・教材費・模擬試験込)

【申込・受講方法】

- ① 本館1階事務局内証明書発行機で「SPI3対策講座(前期コース)申込書」を購入。
- ② 購入した申込書に必要事項を記入の上、就職指導課(10号館2階)へ提出し、「受講票」を受け取ってください。
- ③ 第1回目(6/8(木))に、実施講堂(1052講堂)へ行き受講を開始してください。

【教材配布】

※ 第1回目 6月8日(木)17:00～17:55, 講座実施講堂前(1052講堂)で配布します(受講票を持参)。

(株) Gakken 既存の「SPI3対策映像講座」も視聴可能！

SPI3対策講座【前期コース】

【SPI3とは】

年間約215万人*が受験し、最も多くの企業で使用されている適性検査の一つです。入社試験の就職活動時だけでなく、インターンシップ選考や公務員2次試験でも導入されるケースも増加しています。1・2年生から対策しておいた方がよい重要な適性検査です。

*高卒～転職者含む。2021年12月時点

■ 講座説明会

日時：2023年5月25日（木）18:00～19:30

教室：1052 講堂

内容：「SPI3」について知ろう！ SPI3って何？ いつから、何を、どうやって準備したらいいの？
「インターンシップ」「就職活動」に、不安なく臨むためのアドバイスを行います。

講座説明会は、
参加無料・予約不要

■ 講座内容 ■

受講料 5,450 円で、下記の全てが受講可能！！

- ① 対 面 講 座：1 コマ 90 分×7 回
- ② 模 擬 試 験：ペーパーテスト 1 回（対面講座内の最終回で実施）
- ③ 映 像 講 座：約 15 分×20 回 → 2023 年 12 月まで **6 か月見放題！**
- ④ テストセンター対策模試：本物のテストセンターと同様の出題形式
→ 2024 年 3 月末日まで **3 回受検可能！**

対 面 講 座

映 像 講 座

講座内容	模擬試験	講座内容	テストセンター対策模試
<ul style="list-style-type: none">▶ 90分講義7回+模擬試験1回。▶ SPI3の頻出問題を「効率よく」「正確に」解く方法を学びます。▶ 日時・内容は次ページ参照。▶ 講義を欠席した場合、欠席回の映像視聴はありません。	<ul style="list-style-type: none">▶ 講座の最終回に総仕上げとして、ペーパーテストを1回受検。▶ 本物のSPI3テストと同じ時間配分、試験時間で受検。▶ 時間の足りなさを体験。▶ 実力の把握と今後の対策を検討	<ul style="list-style-type: none">▶ (株) Gakken 既存の「SPI3対策映像講座」。▶ 対面講座を受講し、復習・補足として視聴してください。▶ 約15分×20回。▶ SPI3を学習するために必要な算数・数学の基本問題のブラッシュアップに最適。▶ 映像講座視聴期間：2023年6月7日～12月6日。12月6日まで、6か月間見放題！	<ul style="list-style-type: none">▶ 自分の好きなタイミング・場所で、指定期間内3回の受験が可能！▶ 本物のテストセンターと同じ出題形式で、3回とも違う問題で出題。▶ テストセンター対策模試受験期間：2023年7月1日～2024年3月31日。▶ 3回受験後も、問題・解答解説の閲覧が可能。